

東 経 連 情 報

2025 年 8 月 6 日

秋田県産メロン「あんめレッド」 香港へ初輸出

東北経済連合会（会長：増子次郎 以下「東経連」）では、九州の地域商社「九州農水産物直販株式会社（以下「九直」）」と生産者を結び付け、東北・新潟の農林水産物・食品の輸出拡大に取り組んでいます。

本日（6日）、九直を通じて秋田県産メロン赤肉品種「あんめレッド」400玉（1ケース4玉入り、合計100ケース）が香港へ出荷されましたので、お知らせします。これまで東経連の仲介により、山形県産、新潟県産のメロンを輸出してきておりますが、秋田県産メロンの輸出は、今回が初めてとなります。

出荷されたメロンは、香港大手小売りグループのデイリーファーム各店舗にて販売されます。

今回の秋田県産メロンの輸出は、秋田県庁と東経連が、九直と生産者である「株式会社アグリうわの（以下「アグリうわの」）」との商談を仲介したことにより実現したものです。

「あんめレッド」は、果肉が鮮やかなオレンジ色で、上品であっさりとした味わいが特徴。気品ある外観に加え、他品種と比べて日持ちが良い点も評価されています。

今回の輸出にあたり、「アグリうわの」の宮川正和代表取締役は「秋田のオリジナル品種である「あんめレッド」は、1玉が大きく高級感がある。また病気にも強いいため輸出に非常に適している。現在、青肉品種「あんめグリーン」についても香港側に提案しており、受注に向けて交渉中である。香港で人気が出ることを期待している」と、さらなる輸出拡大に向けた意欲を示しています。

また、九直の関係者は「香港では日本の青果物、特にメロンの人気が高い。春は九州産、そして今回の秋田県産メロンの出荷により、リレー出荷体制の構築が進んでいる。現地では赤肉メロンの人気が高く、継続的な輸出につながることを期待している」と、今後の展開に期待を寄せています。

東経連では、今後も関係機関との連携を強化し、魅力ある東北・新潟産品の輸出拡大を支援することで、ビジョン「わきたつ東北」実現の加速化につなげてまいります。

以上

【本件担当】 （一社）東北経済連合会 食・観光グループ 山添 TEL：022-397-6528

1 概要

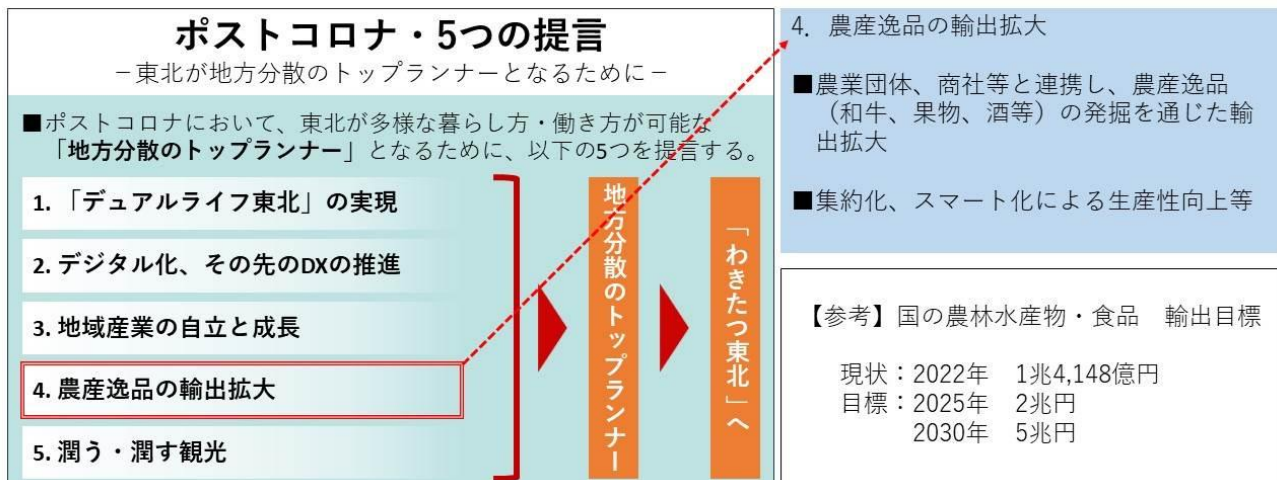
品 目	メロン（品種：あんめレッド）
口 ツ ト	あんめレッド 合計 100 ケース（1 ケース 4 玉）
販 売 者	株式会社アグリうわの
輸 出 商 社	九州農水産物直販株式会社
輸 出 先	デイリーファーム香港
ス ケ ジ ュ ール	輸出のスケジュール 秋田県（トラック）→東京（船便）→香港着 8月6日（水）秋田出荷 8月7日（木）東京着 8月10日（日）東京京浜港発 8月14日（木）香港港着 8月20日（水）頃から順次香港スーパーにて販売
写 真	＜あんめレッドとあんめグリーン、アグリうわのでの収穫時の様子＞

2 東北経済連合会のこれまでの輸出支援実績について

産地	品目	輸出先	年月	量
青森県	モモ	香港	2021年8月	96ケース(5～6玉/ケース)
			2022年8月～9月	合計384ケース(5～6玉/ケース)
	鶏卵		2022年3月	608ケース(15パック/ケース)
	キャベツ		2023年7月	100ケース(8玉/ケース)
			2024年9月～11月	2,430ケース(8玉/ケース)
	メロン		2024年8月	160ケース(5～6玉/ケース)
	ナガイモ		2024年8月～3月	1,440ケース(400g×10パック/ケース)
	大根		2025年7月	2ケース(10本/ケース)
岩手県	キャベツ	香港	2023年7月～10月	1,100ケース(8玉/ケース)
			2024年6月～9月	1,870ケース(8玉/ケース)
			2025年7月～10月	約4,000ケース(8玉/ケース)
	米		2023年10月	432ケース(10袋/ケース、2Kg/袋)
			2024年6月	500ケース(10袋/ケース、2Kg/袋)
			2024年12月	100ケース(10袋/ケース、2Kg/袋)
宮城県	サツマイモ	香港	2021年2月	300ケース(10kg/ケース)
			2021年4月	300ケース(10kg/ケース)
			2021年11月～2022年3月	約120トン(10kg/ケース、約12,000ケース)
			2022年11月～2023年3月	約100トン(10kg/ケース、約10,000ケース)
			2023年11月～2024年3月	約30トン(10Kg/ケース、約3,000ケース)
			2024年12月～	約40トン(10Kg/ケース、約4,000ケース)
	魚肉ソーセージ	マレーシア	2021年10月	22ケース(40パック/ケース)
			2022年9月	22ケース(40パック/ケース)
			2023年9月	8ケース(40パック/ケース)
	キャベツ	香港	2021年11月	630ケース(8玉/ケース)
	仙台牛	台湾	2023年7月～2025年3月	12頭/月
			2025年4月	14頭/月
			2025年5月～	18頭/月
秋田県	枝豆	香港	2022年9月	50ケース(20袋/ケース)
	メロン		2025年8月	100ケース(4玉/ケース)
山形県	メロン	香港	2019年7月	300ケース(5玉/ケース)
			2021年7月	48ケース(5玉/ケース)
			2022年7月～8月	合計500ケース(4～6玉/ケース)
			2023年7月	合計480ケース(4～6玉/ケース)
			2024年7月	合計610ケース(5～6玉/ケース)
			2025年7月～8月	合計530ケース(5玉/ケース)
	モモ	シンガポール	2024年8月～9月	合計100ケース(12～16玉/ケース、5Kg/ケース)
	啓翁桜	香港	2023年2～3月	合計245ケース(20束/ケース)
新潟県	メロン	香港	2023年7月	50ケース(4玉/ケース)
			2024年7月	200ケース(4玉/ケース)
			2025年6月～7月	250ケース(4玉/ケース)

3 東北経済連合会の輸出事業の概要

【輸出事業の位置付け】

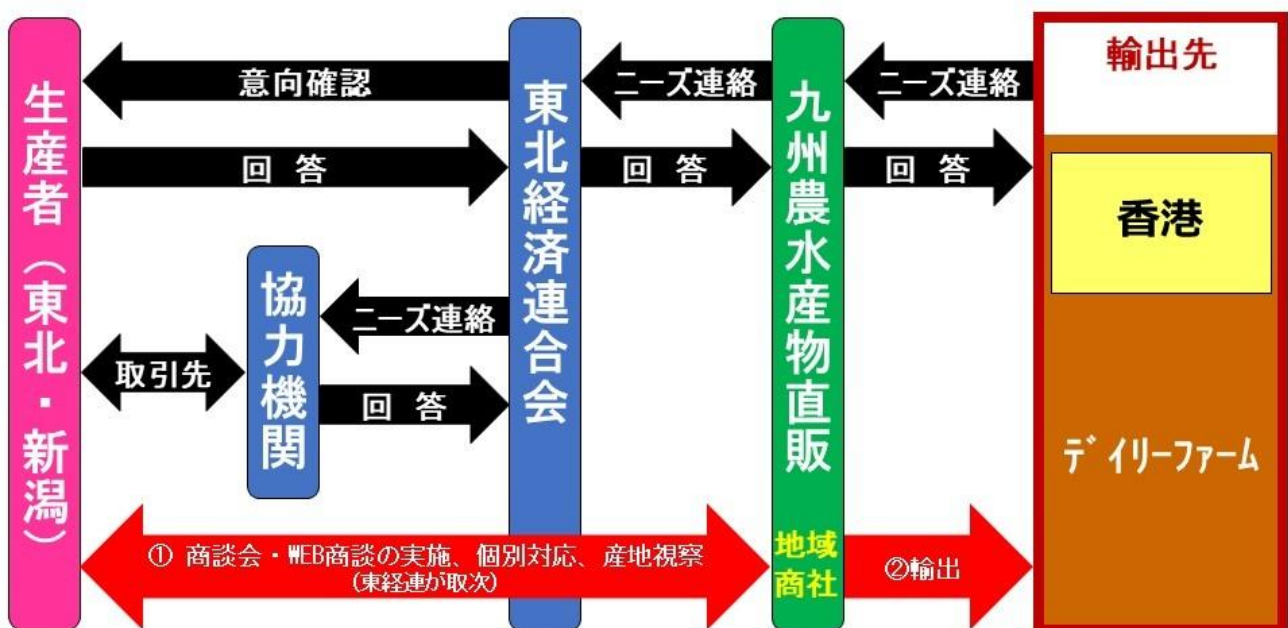


・東北経済連合会では、「ポストコロナ・5つの提言」に掲げる「提言4. 農産逸品の輸出拡大」に向けて取り組みを展開している。

・輸出拡大は、人口減少下で地域経済の縮小が見込まれる中、東北・新潟の基幹産業の一つである第一次産業の活性化により、所得の向上や雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資するものと考えている。

【事業スキーム図】

【東北と九州が連携した輸出事業スキーム】



東経連の役割

- ・海外のニーズに対して、東北・新潟域内の生産者・商品の選定と紹介
- ・東北・新潟域内生産者と九州農水産物直販との商談の設定

【参考 1】九州農水産物直販株式会社について

会 社 名	九州農水産物直販株式会社
代 表 者	小田 保（元九州経済連合会 農林水産部長）
所 在 地	福岡市博多区博多駅前 2 丁目 12 番 10 号
設 立	2015 年 8 月 28 日
資 本 金	1,890 万円
業 務 内 容	農水畜産物の輸出入ほか
株 主	JA 宮崎経済連、(株) 麻生、九州電力 (株)、(株) 九電工、エスジーグリーンハウス (株)、日本通運 (株)、三井住友信託銀行 (株)

【参考 2】株式会社アグリうわのについて

名 称	株式会社アグリうわの
代 表 者	宮川 正和
所 在 地	秋田県南秋田郡大潟村西二丁目 1 番 5 号 (農場 秋田県秋田市仁井田小中島 64 番 1 号)
設 立	2015 年 10 月 5 日
主 要 な 生 産 物	メロン、キュウリ、ブロッコリー、スイカ

【参考 3】デイルーフームについて

会 社 名	DFI Retail Group Holdings Limited (元 : Dairy Farm International Holdings Limited)
業 種	小売業
主 要 株 主	Jardine Matheson Holdings
創 業 年	1886 年
店 舗 展 開	約 10,000 店舗 (コンビニ、美容、飲食店、スーパー、家具店など アジア 13 の国々で展開)
うちスーパーマーケット	約 1,700 店舗 (香港では約 300 店舗を展開。他、中国、マレーシ ア、シンガポールなどで展開)